

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 7 月 31 日 (2014.7.31)

【公表番号】特表 2014-500550 (P2014-500550A)

【公表日】平成 26 年 1 月 9 日 (2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報 2014-001

【出願番号】特願 2013-540943 (P2013-540943)

【国際特許分類】

G 0 8 G 1/09 (2006.01)

G 0 8 G 1/16 (2006.01)

G 0 8 B 21/00 (2006.01)

G 0 8 B 25/10 (2006.01)

B 6 0 R 21/00 (2006.01)

B 6 0 R 21/017 (2006.01)

B 6 0 R 21/0136 (2006.01)

B 6 0 Q 1/52 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 G 1/09 H

G 0 8 G 1/16 A

G 0 8 B 21/00 U

G 0 8 B 25/10 Z

B 6 0 R 21/00 6 3 0 G

B 6 0 R 21/017

B 6 0 R 21/0136

B 6 0 R 21/00 6 2 8 B

B 6 0 Q 1/52

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 6 月 11 日 (2014.6.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の車両に搭載されるように構築され、第 1 の危険を検出し、その結果として第 1 の出力をそこからもたらすようになっている第 1 の検出器、

前記第 1 の検出器と通信状態にあり、前記第 1 の出力を受信した後に第 1 の遠隔警告信号をそこからブロードキャストするように動作可能な第 1 の送信器、

前記第 1 の車両に搭載されるように構築され、別の送信器によって送信された外部遠隔警告信号を受信するように動作可能な第 1 の受信器、

前記第 1 の受信器と動作可能な通信状態にあり、前記第 1 の車両の乗員へ警告を提供するように構成された第 1 のローカル警告デバイスであって、前記警告は、前記外部遠隔警告信号の受信に対応する、前記第 1 のローカル警告デバイス、および

複数の音のうち、現在判定された状態に対応する少なくとも 1 つの音をブロードキャストように構成されたスピーカ、

を備え、

前記第 1 のローカル警告デバイスは、前記第 1 の遠隔警告信号および前記外部遠隔警告

信号の少なくとも1つと関連する属性の、強度の複数の異なった状態から選択された、強度のおよそ現在の状態を判定して、視覚により伝えるように構築され、前記複数の音のそれぞれは、強度の前記状態の1つに個別に割り当てられた、システム。

【請求項2】

第2の車両に搭載されるように構築され、第2の危険を検出し、その結果として第2の出力をもたらすようになっている第2の検出器、

前記第2の検出器と通信状態にあり、前記第2の出力を受信した後に第2の遠隔警告信号をブロードキャストするように動作可能な第2の送信器、

前記第2の車両に搭載されるように構築され、前記第1の遠隔警告信号および前記外部遠隔警告信号の少なくとも1つを受信するように動作可能な第2の受信器、ならびに

前記第2の受信器と通信状態にあり、前記第2の車両の乗員へ警告を提供するように構成された第2のローカル警告デバイスであって、前記警告は、前記第1の遠隔警告信号および前記外部遠隔警告信号の少なくとも1つに対応する、前記第2のローカル警告デバイス、

をさらに備える、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記第1の検出器および前記第2の検出器の少なくとも1つは、前記第1の車両または前記第2の車両のエアバッグ展開回路のコンポーネントから入力を受信するために回路内に置かれた、請求項1または請求項2に記載のシステム。

【請求項4】

前記第1の車両および前記第2の車両の少なくとも1つに搭載されるように構築された警告灯であって、前記第1の出力または前記第2の出力に応答して、接近する車両の乗員に見えるように構成された警告灯出力をブロードキャストするようになっている前記警告灯

をさらに備える、請求項1または請求項2に記載のシステム。

【請求項5】

前記警告灯は、前記第1の車両または前記第2の車両の屋根の上に載せられるようになっている、請求項4に記載のシステム。

【請求項6】

前記警告灯は、ブレーキライト、方向指示ライト、テールライト、ランニングライト、フォグライト、およびヘッドライトからなる群から選択されたライトを備える、請求項4に記載のシステム。

【請求項7】

前記第1の車両および前記第2の車両の少なくとも1つに搭載されるように構築され、前記第1の出力または前記第2の出力に応答して、可聴警告をブロードキャストするようになっている警報

をさらに備える、請求項1または請求項2に記載のシステム。

【請求項8】

前記第1のローカル警告デバイスおよび前記第2のローカル警告デバイスの少なくとも1つは、出力メッセージを表示するように構成された画面を備える、請求項1または請求項2に記載のシステム。

【請求項9】

前記第1のローカル警告デバイスおよび前記第2のローカル警告デバイスの少なくとも1つは、前記第1の遠隔警告信号、前記第2の遠隔警告信号、および前記外部遠隔警告信号の少なくとも1つに応答して、出力メッセージを表示するように構成された画面をさらに備える、請求項1または請求項2に記載のシステム。

【請求項10】

前記出力メッセージは、前記第1の遠隔警告信号、前記第2の遠隔警告信号、および前記外部遠隔警告信号の少なくとも1つの特徴に基づいて予めプログラムされたメッセージ

の群から選択された、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 1 1】

前記第 1 の遠隔警告信号および前記第 2 の遠隔警告信号の少なくとも 1 つのブロードキャストを停止するように動作可能なオーバーライド制御をさらに備える、請求項 1 または請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 1 2】

前記オーバーライド制御は、前記第 1 の遠隔警告信号および前記第 2 の遠隔警告信号の前記少なくとも 1 つの第 1 のブロードキャスト後に予めプログラムされた期間が経過して初めて動作可能であるように構築された、請求項 1 1 に記載のシステム。

【請求項 1 3】

前記第 1 の遠隔警告信号および前記第 2 の遠隔警告信号の少なくとも 1 つの送信範囲は、調節可能である、請求項 1 または請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 1 4】

前記第 1 の送信器および前記第 2 の送信器の少なくとも 1 つは、前記第 1 の遠隔警告信号、前記第 2 の遠隔警告信号、および前記外部遠隔警告信号の少なくとも 1 つを再ブロードキャストするために動作可能に回路内に置かれた、請求項 1 または請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 1 5】

前記第 1 の検出器および前記第 2 の検出器の少なくとも 1 つは、エアバッグ展開に応答して前記第 1 の出力または前記第 2 の出力を生成するように構成されたエアバッグ展開制御組立品のコンポーネントを備え、

前記第 1 のローカル警告デバイスおよび前記第 2 のローカル警告デバイスの少なくとも 1 つは、前記第 1 の受信器または前記第 2 の受信器と通信状態にあるディスプレイ・デバイスを備える、

請求項 1 または請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 1 6】

前記ディスプレイ・デバイスは、前記第 1 の危険および前記第 2 の危険の少なくとも 1 つの場所への前記距離の見積もりを視覚により伝えるように構築され、

複数の可聴雑音のそれぞれが複数の離散的な距離見積もりの 1 つに個別に割り当てられ、

前記距離の前記見積もりに対応する前記雑音をブロードキャストするために、スピーカが前記システムと動作可能に結合された、

請求項 1 7 に記載のシステム。

【請求項 1 7】

前記第 1 の検出器および前記第 2 の検出器の少なくとも 1 つは、衝突が発生したときに前記衝突を検出するようになっている、請求項 1 または請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 1 8】

前記第 1 の送信器および前記第 2 の送信器の少なくとも 1 つは、前記第 1 の車両または前記第 2 の車両の運転者による始動の際に信号を送信し始めるように構成された、請求項 1 または請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 1 9】

前記第 1 のローカル警告デバイスは、前記第 1 の車両が運転中であるときはいつでも動作するように構成された、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 2 0】

前記第 1 のローカル警告デバイスは、前記第 1 の車両の運転が停止した後に選択された期間にわたって動作し続けるように構成された、請求項 1 9 に記載のシステム。

【請求項 2 1】

前記第 1 の送信器および前記第 2 の送信器の少なくとも 1 つは、選択された受信器へ信号を送信するように構成された、請求項 1 または請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 2 2】

前記第 1 の検出器、前記第 1 の送信器、前記第 1 の受信器、および前記第 1 のローカル警告デバイスの少なくとも 1 つは、携帯電話を備える、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 2 3】

前記システムは、第 2 の遠隔警告信号をブロードキャストするように動作可能な第 2 の送信器をさらに備え、前記第 2 の送信器は、携帯電話を備える、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 2 4】

前記第 1 の危険にも前記第 2 の危険にも直接巻き込まれていない、少なくとも 1 つの車両の少なくとも 1 人の乗員へ警告を提供することを備える、請求項 1 または請求項 2 に記載の前記システムを使用する方法。

【請求項 2 5】

前記第 1 の出力および前記第 2 の出力の少なくとも 1 つの供給源に少なくとも 1 つのワイヤを接続することを備える、請求項 1 または請求項 2 に記載の前記警告システムを形成する方法。

【請求項 2 6】

前記第 1 の出力および前記第 2 の出力の少なくとも 1 つの供給源に少なくとも 1 つのワイヤを接続することは、前記第 1 の車両および前記第 2 の車両の少なくとも 1 つの診断プラグへの電氣的接続を形成することを備える、請求項 2 5 に記載の方法。

【請求項 2 7】

歩行者、道路作業者、公共施設作業者、および自転車乗用者の少なくとも 1 人に前記第 2 の送信器を装着されることを備える、請求項 2 3 の前記システムを使用する方法。